

パソコンから教室新聞

デジタルカメラやスマートフォンで撮影した写真。管理はどうされていますか？
「DVDに保存」や「友達にメールで送る」・・・なんかはもう古いですよ。

独立したGoogleフォト

以前は「Google+」に組み込まれていた写真管理サービスが「Googleフォト」として独立したサービスとなりました。

保存できる容量は、ほぼ無制限です。それが無料で利用することができます。

このサービスでできることは、アルバムを作成（写真の分類）、人物や被写体などを判定して自動で分類、「コラージュ」の作成、写真の共有などです。

そして、何よりも便利な機能は、スマートフォンやパソコンに保存した写真を自動でバックアップしてくれることです。

なお、利用するためにはGoogleアカウントとバックアップアプリが必要です。



自動バックアップ

Androidのスマートフォンでは、標準の「フォト」アプリで同期設定するだけで、後には何もする必要はありません。Androidスマホは、Googleアカウントで使用していますので、後は何もせずとも自動でバックアップされます。「フォト」（4色風車のアイコン）を開いてみましょう。

iPhoneやパソコンでは、アプリをダウンロードしアカウント設定する必要があります。

Googleのサイトから「Googleフォト」をダウンロードしたら、Googleアカウントで「ログイン」します。その後は自動でバックアップを行ってくれるます。

共有の機能

共有とは、ある情報を別の相手とも情報共有する、と言ったことです。この写真

の場合は、自分で管理している写真を相手に「見せてあげる」ということとなります。具体的には保存場所を伝えてあげればOKです。従って、写真をメールに添付して送る、というように、写真は必要ありません。



自分のカメラなどで撮影した写真を、みんなで楽しむならこの方法が便利です。

また、共有アルバムを作成すれば、そのアルバムを共有している人全員が、そのアルバムに写真を保存することができます。共通の趣味などの仲間内で使うのも便利そうです。

その他の機能

●アルバム

バックアップされた写真は、日付順に整理されています。テーマごとシーンごとに分類したような場合は、写真を選んでアルバムを作成すればOKです。タイトルの入力忘れずに。アルバムとフォトで2重管理されているように見えますが、アルバムは「この写真をまとめて」といった情報に基づいて表示されているだけなので、写真は重複しません。

●自動分類

人物、撮影場所、被写体など、写真を自動で分類してくれます。自動なのですべて正しく行われるわけではありませんが、ほぼ正確に分類されます。

●検索機能

フォトの検索機能はかなり有能で、入力された人物や場所などのキーワードで写真を判定し表示してくれます。

●コラージュの作成

コラージュは、複数の写真の大きさを調整し、まとめて1枚の写真を作ってくれる機能です。

旅の思い出など、まとめた表現をしたいときなどに便利です。



このように、Googleフォトは、非常に便利な写真管理ツールです。しかも知らないうちにバックアップしてくれて、おまけに無料で利用できるとなれば、もう使うしかないですね。とは言え、DVDなどへのバックアップも忘れずに。

教室のWebページは左記アドレスまたは、QRコードからどうぞ。

新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<http://pc-iwakura.com/>



See you next month